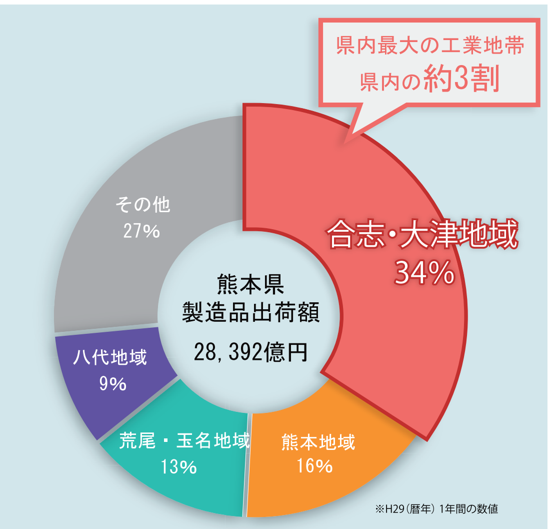
沿線産業の状況

- 合志・大津地域は、売上げ世界第3位の半導体メーカーや二輪車・自動車関連工場が集積する県内第1位の工業地域であり、新たな工業団地の開発も進んでいます。

合志・大津地域の工業団地

製造品出荷額の地域別県内シェア



※H29（暦年）1年間の数値

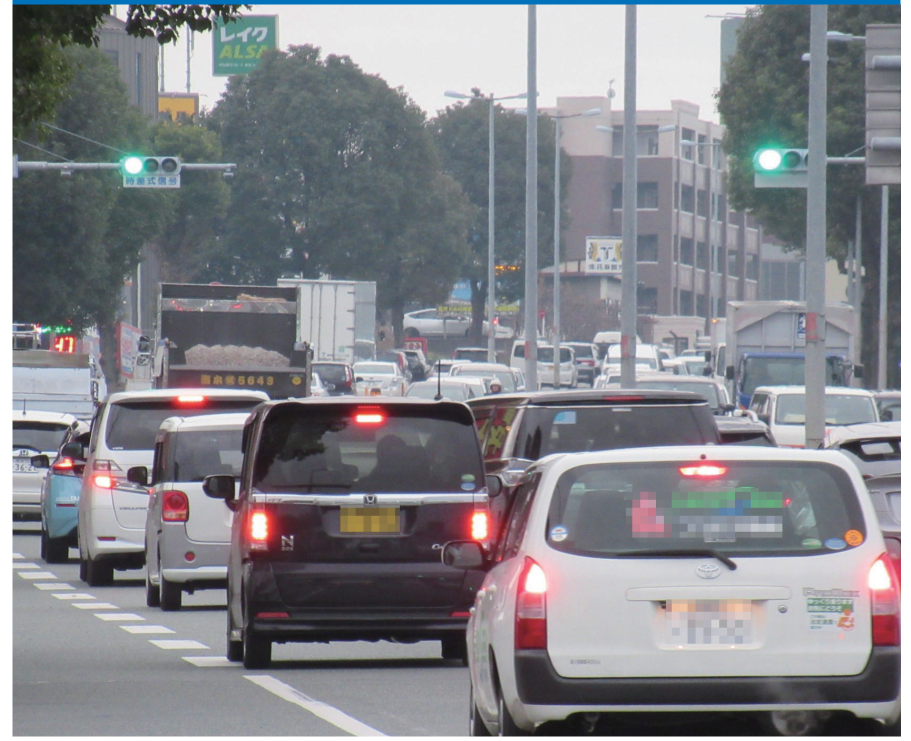
地域	含まれる市町村
合志・大津地域	菊池市、合志市、大津町、菊陽町
熊本地域	熊本市
荒尾・玉名地域	荒尾市、玉名市、玉東町、南関町、長洲町、和水町
八代地域	八代市、氷川町

資料：平成30年熊本県工業統計調査より

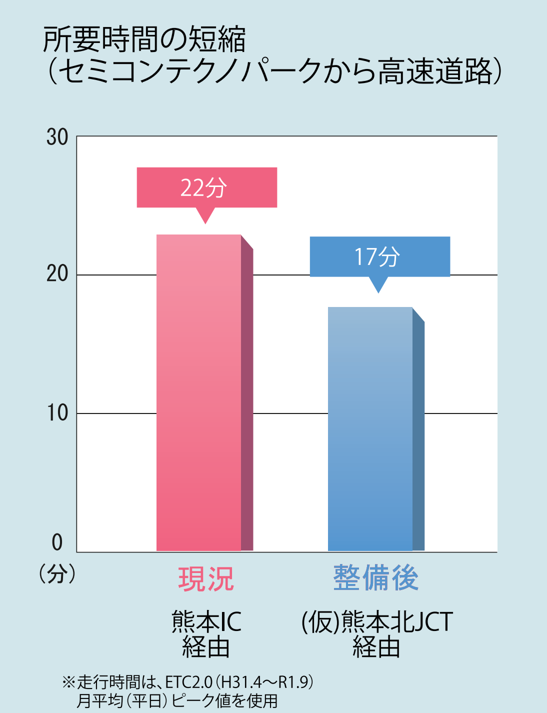
道路整備による物流の効率化

- 高速道路への主要アクセス道路である国道57号は、交通集中による渋滞が発生しています。
  大津熊本道路の整備により、高速道路への所要時間が短縮し、物流の効率化が期待されます。

国道57号の渋滞状況（令和元年撮影）



整備効果

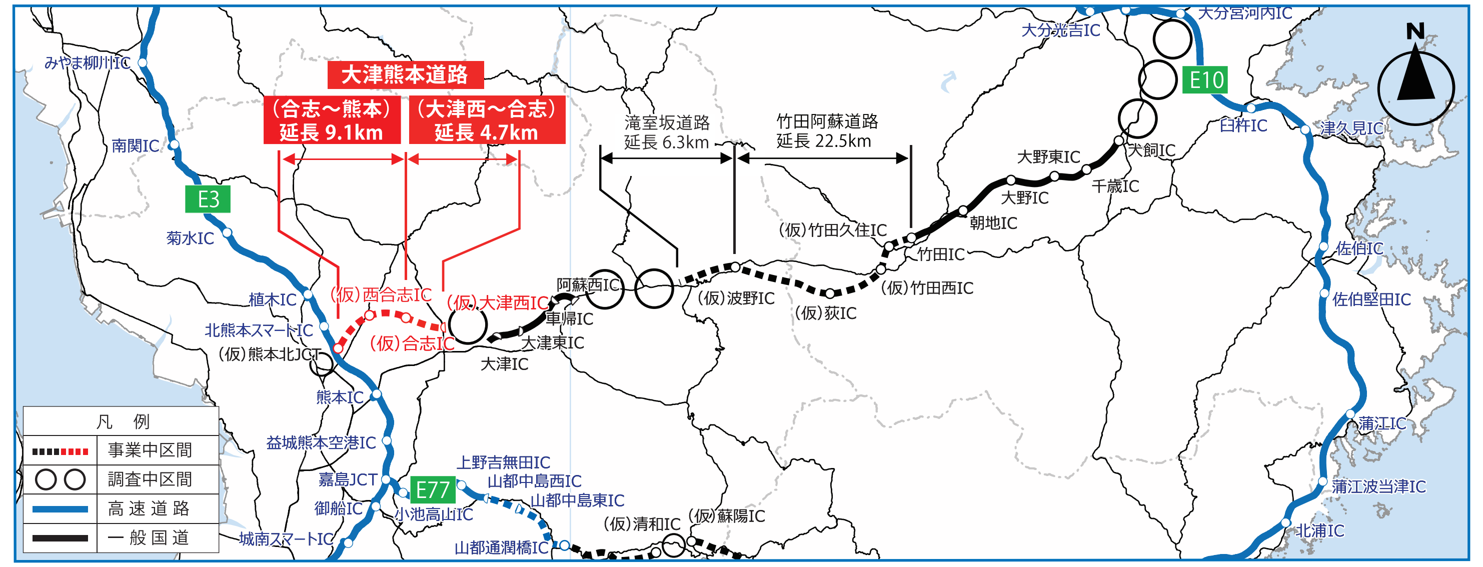


※走行時間は、ETC2.0（H31.4～R1.9）
月平均（平日）ピーク値を使用

中九州横断道路の概要

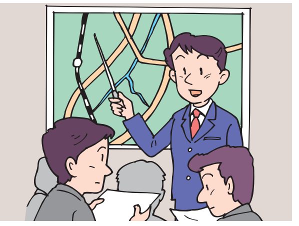
中九州横断道路は、大分市と熊本市を結ぶ延長約120㎞の交流連携機能を持った道路です。この道路が整備されると、大分市、熊本市を中心としたそれぞれの都市圏を相互に連絡し、両県の交流を促進するとともに、沿道地域の産業発展、地域活性化が期待されます。

また、九州縦貫自動車道及び東九州自動車道と連絡されることにより循環型ネットワークが形成され、地域間の交流が活性化されるとともに、災害時においても信頼性のある道路として地域の安全・安心に大きく貢献します。


大津熊本道路
（合志～熊本）
延長 9.1km
（大津西～合志）
延長 4.7km
滝室坂道路
延長 6.3km
竹田阿蘇道路
延長 22.5km
みやま柳川IC
南関IC
E3
菊水IC
植木IC
北熊本スマートIC
(仮)熊本北JCT
熊本IC
益城熊本空港IC
嘉島JCT
御船IC
城南スマートIC
E77
小池高山IC
上野吉無田IC
山都中島西IC
山都中島東IC
山都通潤橋IC
(仮)清和IC
(仮)蘇陽IC
(仮)西合志IC
(仮)合志IC
(仮)大津西IC
大津IC
大津東IC
車帰IC
阿蘇西IC
(仮)波野IC
(仮)荻IC
(仮)竹田西IC
竹田IC
(仮)竹田久住IC
朝地IC
大野IC
大野東IC
千歳IC
犬飼IC
大分光吉IC
大分宮河内IC
E10
臼杵IC
津久見IC
佐伯IC
佐伯堅田IC
蒲江IC
蒲江波当津IC
北浦IC
N
凡　例
事業中区間
調査中区間
高 速 道 路
一 般 国 道

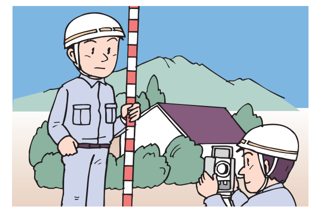
大津熊本道路ができるまで

① 事業の概略説明



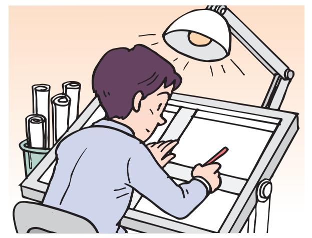
概略の図面で計画した基本設計で地元の関係者の方々に説明します。

② 測量・地質調査



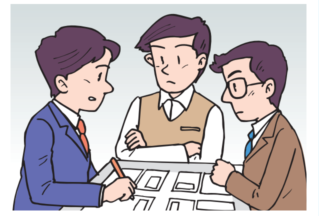
関係者の了解を得て、現地の測量及び地質等を調査して、現地の状況を把握します。

③ 道路実施設計



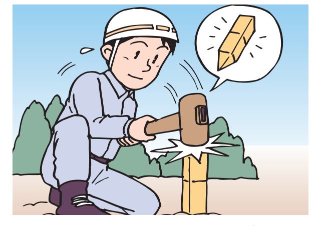
現地調査の結果に基づき、詳しい道路の設計を行います。

④ 設計説明・協議



出来上がった設計図を基に、地元関係者の方と道路の高さ、取付道路等の内容について協議します。

⑤ 用地幅杭設置

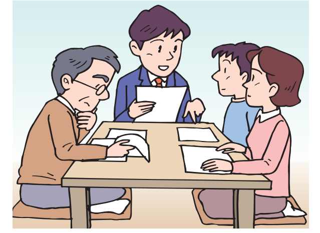


設計協議の了解を頂ければ、現地に道路用地として必要な幅を明示する用地幅杭を設置します。

⑥ 用地調査（用地測量と物件調査）

用地幅杭を設置したあと関係者と立会のうえ境界を確認し、一筆毎の用地測量や建物等物件の調査をします。

⑦ 用地説明・協議

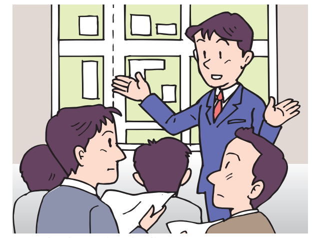


関係者と用地買収、家屋移転等について協議します。

⑧ 用地買収（調印と登記手続）

地権者の皆様と協議の了解が得られたら契約調印のうえ、登記手続と補償金の支払いをします。

⑨ 工事説明

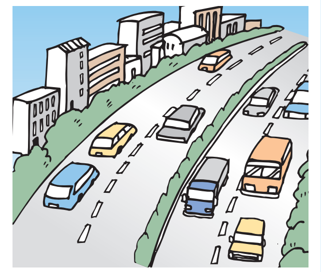


工事中に御迷惑をおかけしないように工事の進め方、工事中の交通処理等について説明します。

⑩ 工　事

工事中でも乗入口等について調整します。

⑪ 道路の開通



…以上です。

御協力よろしくお願いします。

■お問合せ先

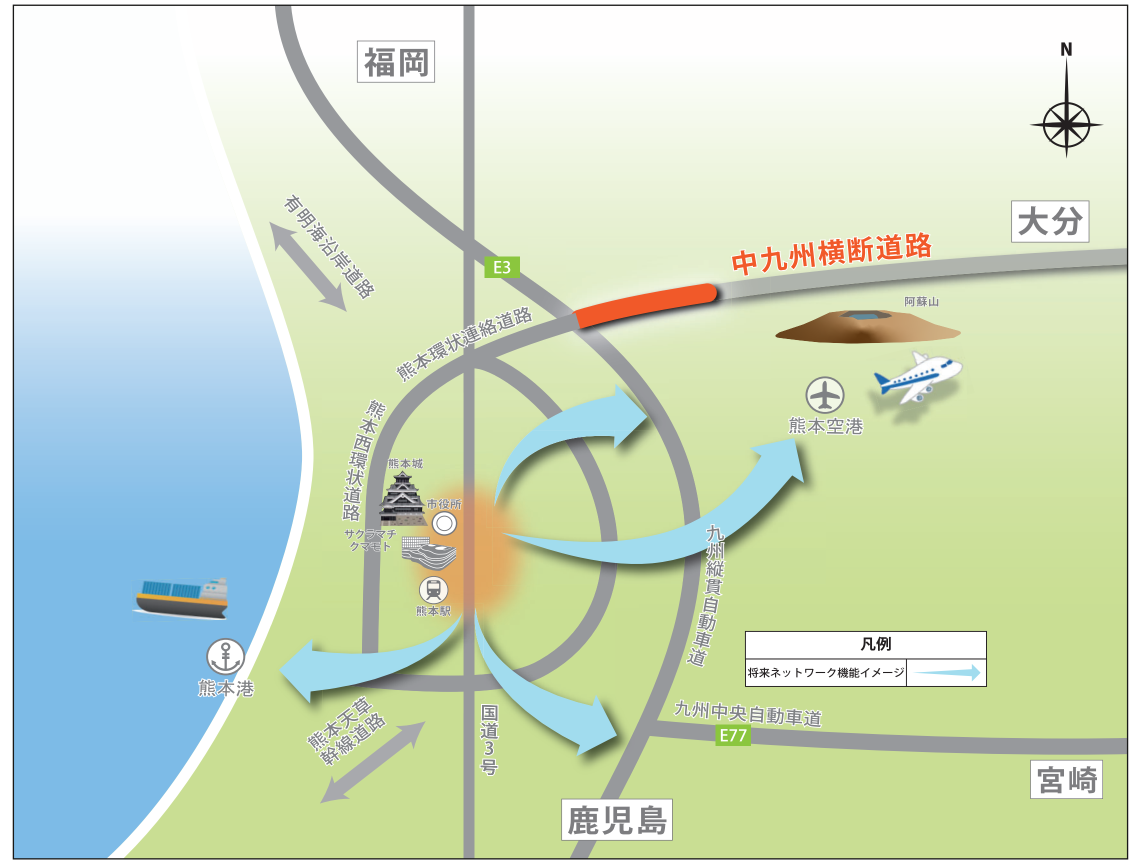
国土交通省 九州地方整備局
熊本河川国道事務所
〒861-8029 熊本市東区西原1丁目12番1号
TEL：096-382-1111（代） http://www.qsr.mlit.go.jp/kumamoto/
令和5年2月作成

中九州横断道路
大津熊本道路

国土交通省 九州地方整備局
熊本河川国道事務所

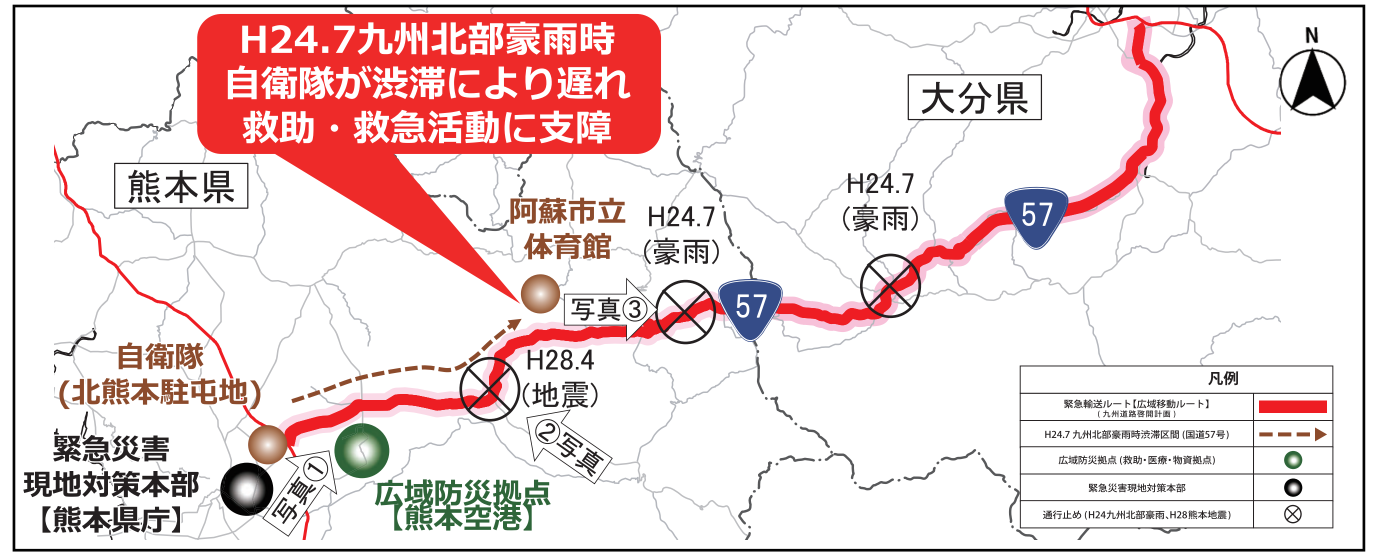
熊本都市圏との連携の必要性

- 熊本都市圏を中心とした連携軸を築き、広域的な人的・物的の交流促進が期待されます。


福岡
大分
鹿児島
宮崎
N
中九州横断道路
E3
阿蘇山
熊本空港
有明海沿岸道路
熊本環状連絡道路
熊本西環状道路
熊本城
市役所
サクラマチ
クマモト
熊本駅
熊本港
熊本天草幹線道路
国道3号
九州縦貫自動車道
九州中央自動車道
E77
凡例
将来ネットワーク機能イメージ

大分との連携の必要性

- 過去に九州北部豪雨（H24. 7）や熊本地震（H28. 4）を経験し、代替路の確保が望まれます。

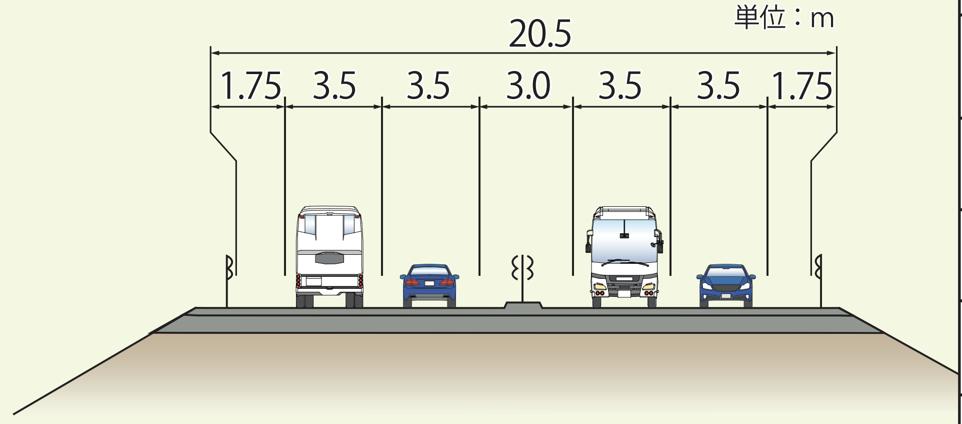

H24.7九州北部豪雨時
自衛隊が渋滞により遅れ
救助・救急活動に支障
熊本県
大分県
N
阿蘇市立
体育館
H24.7
（豪雨）
H24.7
（豪雨）
H28.4
（地震）
57
57
写真③
写真②
写真①
自衛隊
（北熊本駐屯地）
緊急災害
現地対策本部
【熊本県庁】
広域防災拠点
【熊本空港】
凡例
緊急輸送ルート【広域移動ルート】（九州道路啓開計画）
H24.7 九州北部豪雨時渋滞区間（国道57号）
広域防災拠点（救助・医療・物資拠点）
緊急災害現地対策本部
通行止め（H24九州北部豪雨、H28熊本地震）

写真① H24.7 渋滞に遭遇する自衛隊

写真② H28.4 熊本地震の通行止め

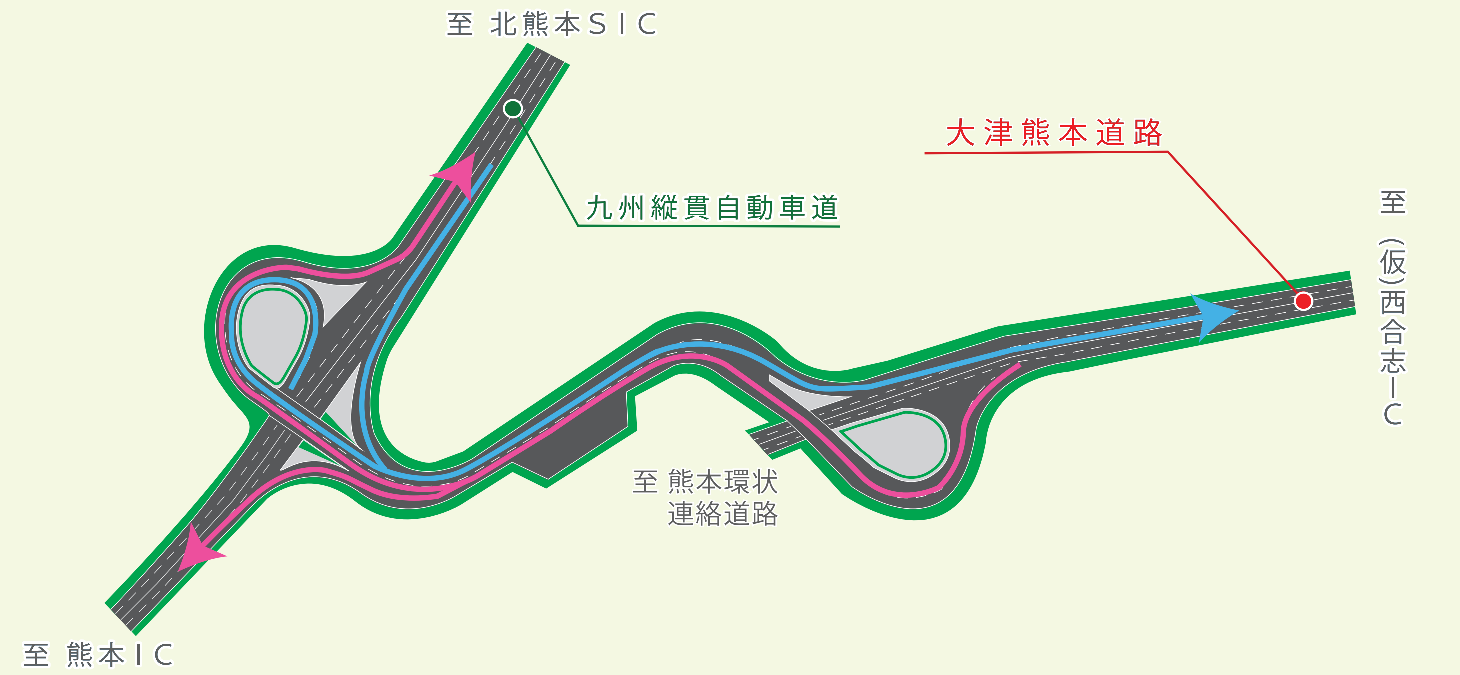
写真③ H24.7 九州北部豪雨の通行止め

道路規格・標準横断図等


単位：m
20.5
1.75
3.5
3.5
3.0
3.5
3.5
1.75

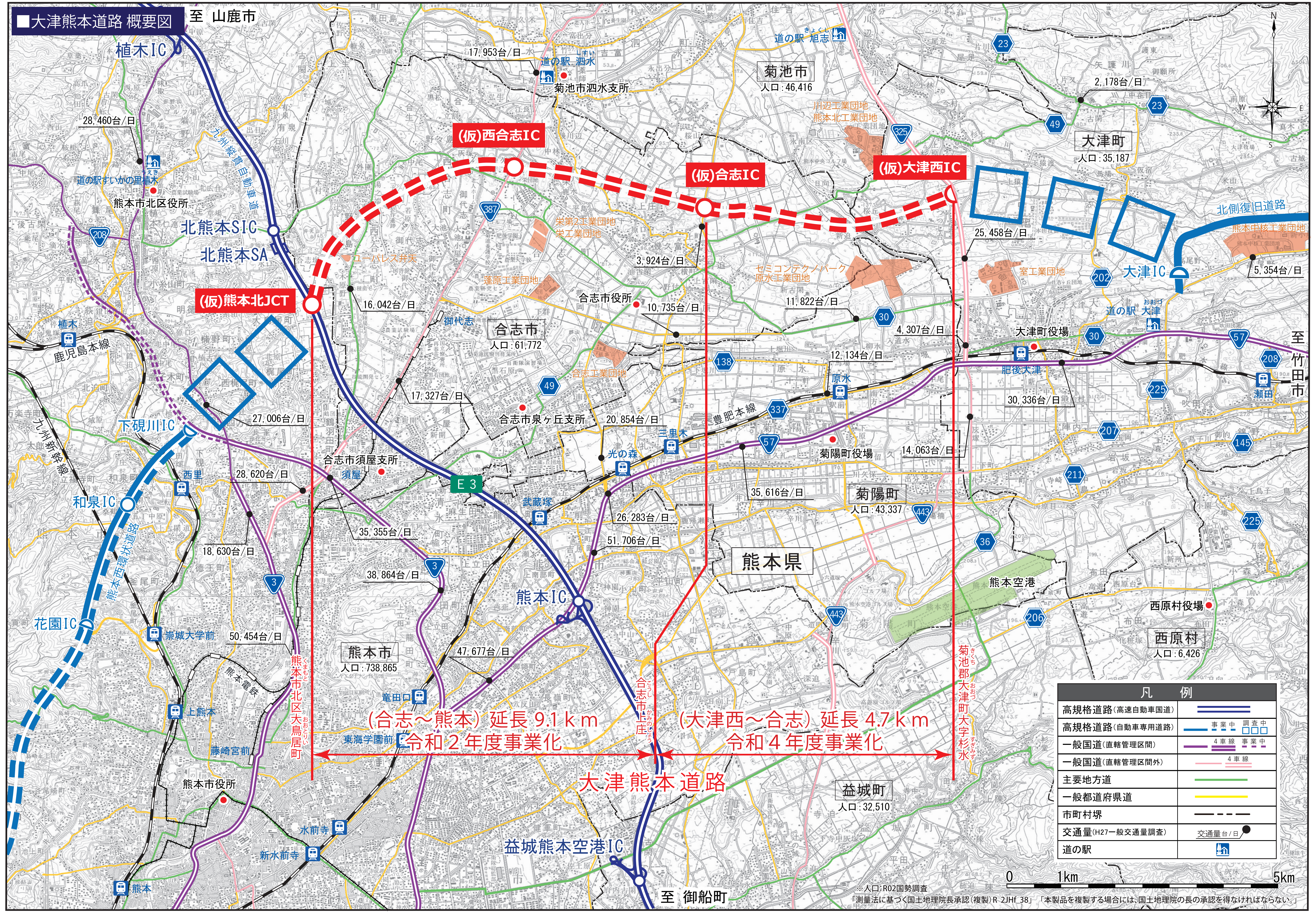
道路規格	第１種 第３級
事業区間	(自) 菊池郡大津町大字杉水 ～ (至) 熊本市北区大鳥居町
延　　長	13.8ｋｍ
設計速度	V=80ｋｍ／ｈ
車線数	４車線
道路幅員	20.5m

（仮）熊本北JCTイメージ


至 北熊本ＳＩＣ
九州縦貫自動車道
大津熊本道路
至（仮）西合志ＩＣ
至 熊本環状連絡道路
至 熊本ＩＣ

事業の経緯

令和２年１月	都市計画決定（大津西～熊本）
令和２年度	事業化（合志～熊本）
令和４年度	事業化（大津西～合志）
令和４年７月	都市計画変更（合志～熊本）


■大津熊本道路 概要図
至 山鹿市
植木IC
北熊本SIC
北熊本SA
九州縦貫自動車道
(仮)熊本北JCT
(仮)西合志IC
(仮)合志IC
(仮)大津西IC
大津IC
北側復旧道路
下硯川IC
和泉IC
花園IC
熊本西環状道路
熊本IC
益城熊本空港IC
E3
道の駅すいかの里植木
熊本市北区役所
道の駅 泗水
菊池市泗水支所
道の駅 旭志
道の駅 大津
菊池市
人口：46,416
合志市
人口：61,772
合志市役所
合志市泉ヶ丘支所
合志市須屋支所
大津町
人口：35,187
大津町役場
菊陽町
人口：43,337
菊陽町役場
熊本市
人口：738,865
熊本市役所
西原村
人口：6,426
西原村役場
熊本県
熊本空港
至 竹田市
至 御船町
熊本市北区大鳥居町
合志市上庄
菊池郡大津町大字杉水
(合志～熊本) 延長 9.1ｋｍ
令和２年度事業化
(大津西～合志) 延長 4.7ｋｍ
令和４年度事業化
大津熊本道路
17,953台/日
28,460台/日
2,178台/日
25,458台/日
5,354台/日
3,924台/日
16,042台/日
10,735台/日
11,822台/日
4,307台/日
12,134台/日
17,327台/日
27,006台/日
20,854台/日
30,336台/日
14,063台/日
28,620台/日
35,616台/日
26,283台/日
35,355台/日
51,706台/日
18,630台/日
38,864台/日
50,454台/日
47,677台/日
鹿児島本線
豊肥本線
九州新幹線
熊本電鉄
0
1km
5km

凡　　例	
高規格道路（高速自動車国道）	═
高規格道路（自動車専用道路）	━ 事業中 ╍ 調査中 □□□
一般国道（直轄管理区間）	━ ４車線 ═ 事業中 ╍
一般国道（直轄管理区間外）	━ ４車線 ═
主要地方道	━
一般都道府県道	━
市町村堺	━ ╍ ━
交通量（H27一般交通量調査）	交通量台／日 ●
道の駅	🅿

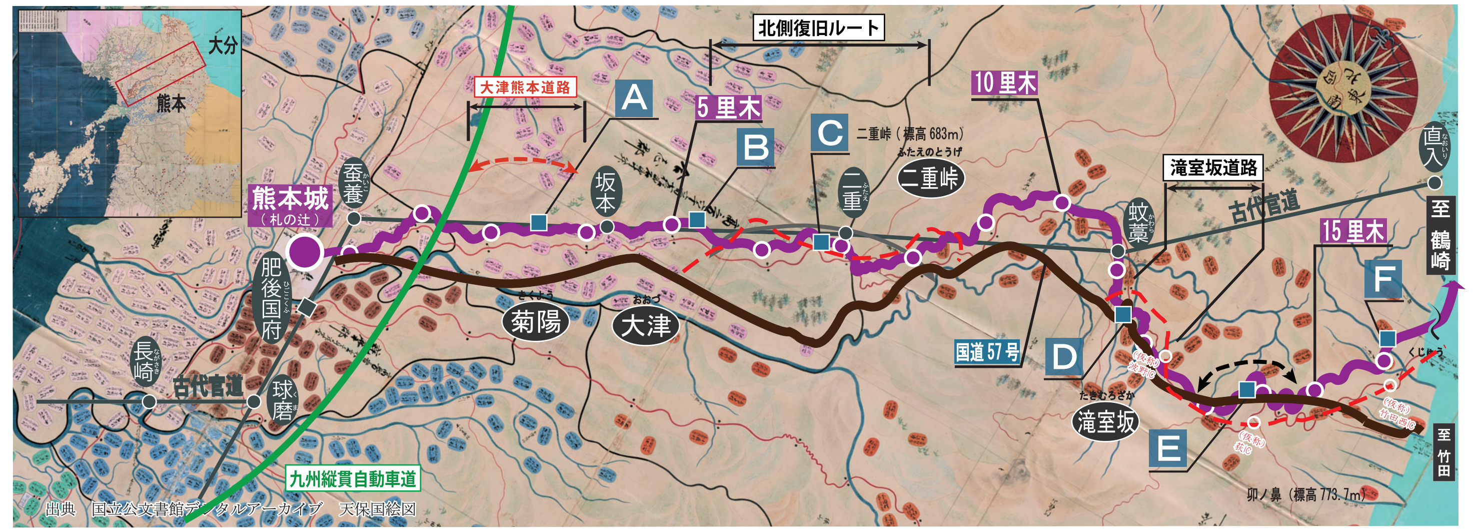
※人口：R02国勢調査

「測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 2JHf 38」「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」

古道
豊後（肥後）街道

「道は人と地域を結び 心まで通い合う」

豊後(肥後)街道は、熊本城「札の辻」から大津、阿蘇を超え、大分県鶴崎までの31里(124キロ)。加藤清正公によって整備、江戸時代には参勤交代の道として、政治、経済、文化、軍事、年貢納めの道などの重要なルートとして発展した歴史街道。


大分
熊本
大津熊本道路
A
B
C
D
E
F
5 里木
10 里木
15 里木
北側復旧ルート
二重峠（標高 683m）
ふたえのとうげ
二重峠
滝室坂道路
古代官道
熊本城
（札の辻）
蚕養
坂本
菊陽
大津
二重
蛟藁
直入
至 鶴崎
至 竹田
国道 57 号
滝室坂
肥後国府
長崎
球磨
九州縦貫自動車道
（仮称）波野IC
（仮称）荻IC
（仮称）竹田西IC
くじゅう
卯ノ鼻（標高 773.7m）

出典　国立公文書館デジタルアーカイブ　天保国絵図

A 菊陽杉並木

今

昔

出典：熊本県歴史の道調査－豊後街道－

菊陽町は、国道 57 号と JR 豊肥本線がほぼ平行して走る熊本城札の辻から東方約 15 キロに位置します。途中の二里木の武蔵塚公園には、宮本武蔵像が肥後藩参勤交代の無事を祈る形で建立。その先は、道幅約 30mの両端に加藤清正縁の大津街道菊陽杉並木の老木が続きます。街道は勝海舟や坂本龍馬などが往来。周辺には、頼山陽記念碑や鼻ぐり井手、鉄砲衆集落などが見られます。

B 宿場町大津

今

昔

出典：大津町歴史文化資料館

大津町は、札の辻から五里にあたり、最初の参勤交代の宿場町として栄えました。当時、肥後藩には、川尻・高瀬・大津の三箇所に御蔵があり、大津御蔵には俵数約 16 万俵が納められていました。明治 10 年の西南戦争時に薩摩軍司令が置かれた大願寺、光尊寺石橋、加藤清正公縁の疎水百選の上井手などが見られます。大津宿から緩やかな坂を辿り高尾野、新小屋を経て二重峠に至ります。

C 二重峠

二重峠（標高 683m）は、古代・中世・近世を通じて、政治・経済・文化・軍事・年貢納めの重要なルートでした。古くは平安中期の古代官道、参勤交代の道、西南戦争などに使われました。神話に登場する地名に健磐龍命（弓の名人）が阿蘇カルデラ内の湖水を排水して美田にするため、外輪を蹴破ろうとした二重（ふたえ）や往生岳から弓で石を的に練習した的石（まといし）が今でも残っています。

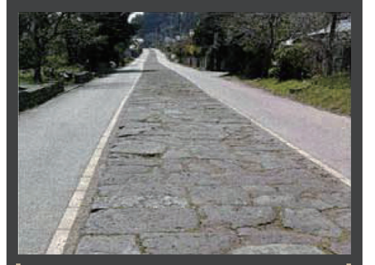
D 滝室坂

滝室坂は、熊本から滝室坂までは十三里に位置し、加藤清正公（熊本初代藩主）が軍事と交通の重要なルートとして整備。その後、細川藩が参勤交代に利用した豊後街道の最大の難所でした。宿場町坂梨から北外輪山に至る標高差約 200m、距離にして３キロの急坂です。この坂を人々から「大阪に坂なし、坂梨に坂有り」と呼ばれていました。また、伊能忠敬も日本地図作成に坂梨宿に止宿しました。

E 境ノ松坂石畳

境ノ松坂石畳は、参勤交代のため整備された、肥後と豊後を結ぶ豊前街道の一部です。鬱蒼とした杉林に囲まれて平均幅約３m、長さ２００mの古い石畳の道です。途中鋭角のカーブがあり、大分県境手前、熊本県最後の難関です。石畳をのぼりつめると、かつて肥後と豊後の境に植えられた境の松がありました。開けた視界の先は豊後の国。また、峠の茶屋もありました。

F 今市宿の石畳



今市宿の石畳は、江戸時代の参勤交代路です。石畳は、幅約２メートル、延長６６０メートルに及びます。当時は宿場があり、上町と下町に分かれていました。途中には、「信玄曲り」と呼ばれるクランク状の曲がり角が設けられ、宿場全体を見通せないよう、防備のための構えがありました。また、曲がり角には火除薮としての竹林が作られて防火にも役立てていました。